

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)1月4日
所属名：湖北農産普及課
番号：G21018
部門分類：150(野菜)
発信者名：福永、改田、常喜、中川

イチゴ出荷目合わせ会においてイチゴ研修会を開催

令和3年12月13日、長浜地方卸売市場にて湖北苺出荷協議会会員を対象とした出荷目合わせ会が開催され、当課からは、イチゴの栽培管理のポイントや事業継続計画(BCP)の策定等について説明を行いました。

まず、長浜地方卸売市場の担当者から、パック容量の変更点(1パック270gから250gへ)や出荷時に留意すべき点等について説明がありました。

今年は、例年より早くから出荷が始まったこと、出荷量目も変更となったことから、初めて出荷する新規就農者や会員は熱心に質問されていました。

当課からは、これまでの気象状況と生育状況に基づき、今後の温湿度や培養液等、これからの栽培管理を説明しました。

また、これから積雪の時期を迎えることから、ハウスの再点検や災害後の復旧方法等について定める「事業継続計画(BCP)」の策定についても説明しました。

さらに、ハウス内環境制御に対する意向や現在のイチゴの収量と今作の市場出荷の意向を把握するためのアンケート、滋賀SB2号の試験栽培の状況を説明しました。

当課では、引き続き、管内のイチゴ生産者が安定生産できるよう普及活動に取り組んでいきます。



出荷目合わせ会の様子



当課からの説明